

<Media Alert>

2018年10月9日

シカゴ大学ブース・スクール・オブ・ビジネス エグゼクティブMBAプログラム・アジアの説明会を開催



シカゴ大学ブース・スクール・オブ・ビジネスは10月25日(木)午後7時より、帝国ホテル東京にて、新しい香港キャンパスで受講可能な[エグゼクティブMBAプログラム・アジア](#)の説明会を開催します。

1898年に開校したシカゴ大学ブース・スクール・オブ・ビジネスは、米国で2番目に古いビジネス・スクールで、9人のノーベル賞受賞者を含む、著名な教授陣を擁する世界の名門ビジネス・スクールの一つです。1943年に世界初のエグゼクティブMBAプログラムを開設したシカゴ大学ブース・スクール・オブ・ビジネスは、他にはないエグゼクティブ向けのカリキュラムを提供し、世界中のビジネス教育やビジネス慣行に大きな影響を与えています。

10月25日に開催される説明会では、同ビジネス・スクールの担当者がエグゼクティブMBAプログラムの概要と申請手順についての詳細を説明します。参加者は現地にて、卒業生たちから直接、エグゼクティブMBAプログラムの履修経験について話を聞くことができる他、入学事務局の責任者に相談することもできます。

シカゴ大学ブース・スクール・オブ・ビジネスのエグゼクティブMBAプログラム欧州およびアジア担当副学長のリチャード・ジョンソン(Richard Johnson)は「当大学は、問題解決と意思決定に向けた基本原則と綿密な学際的手法に関する基礎知識を教え込む独自のシカゴ・アプローチに誇りを持っています。エグゼクティブMBAプログラムは、このアプローチを最も適切に具現化したプログラムの一つです。日本の中間およびシニア・レベルの管理職の皆様は、このプログラムを受講することで、自身のマネジメント能力とキャリアを変容させることができる、フレームワークとツール群、分析的な発想、広範なグローバル・ネットワークを身につけて卒業することができます」と述べています。

エグゼクティブMBAプログラム・アジアは21ヶ月のコースで、香港キャンパスで行われます。本カリキュラムには、10年以上の専門的な経験を有する経営者や意思決定者向けの実践的な教材が含まれます。エグゼクティブMBAプログラム・アジアの学生は、全学生の品質と厳密さを保つために、シカゴ大学ブース・スクール・オブ・ビジネスのフルタイムMBAプログラムの学生と同じ教授陣のもとで学び、彼らと同じ学位要件を満たすことが求められます。国際セッション期間は、香港キャンパス以外にも、シカゴ大学ブース・キャンパスとロンドン・キャンパスでもクラスの受講が可能です。

本説明会の詳細について、また参加ご希望の方はこちらの[ウェブサイト](#)をご覧ください。

説明会のご案内

日時： 2018年10月25日(木)午後7時～9時
場所： 帝国ホテル東京(千代田区内幸町1-1-1)
プログラム： 6時半～7時 受付
7時～8時半 EMBA説明会
8時半～9時 卒業生、学生とのネットワーキング

※説明会は英語で行われます

シカゴ大学ブース・スクール・オブ・ビジネスについて

1898年に開校したシカゴ大学ブース・スクール・オブ・ビジネスは、米国で2番目に古いビジネス・スクールで、北米、アジア、欧州に常設キャンパスを展開する世界初で唯一のスクールです。200以上の教授陣を擁するシカゴ大学ブース・スクール・オブ・ビジネスは常に、世界トップ・ビジネス・スクールの一つにランクインしています。その著名な教授陣には9人のノーベル賞受賞者が含まれ、卒業生には米国を含む世界中の多数の著名なビジネス・リーダーが名を連ねます。現在、3,000人以上のMBA、エグゼクティブMBA、および博士課程の学生が在籍し、50,000人の経験豊かな卒業生からなる強力なネットワークを持ちます。シカゴ、ロンドン、香港にある同大学のエグゼクティブMBAプログラムでは、シカゴ大学ブース・スクール・オブ・ビジネスの教授陣が実際にシカゴから飛行機で香港とロンドンのキャンパスに飛び、そこで授業を行います。これは、他校にはないシカゴ大学ブース・スクール・オブ・ビジネスの独自の手法です。同スクールの教授は、シカゴ大学ブース・スクール・オブ・ビジネスのMBAプログラムと同じコースを、同じアプローチで教え、すべての学生に平等に卓越した教育を提供することを保証します。また、経営教育に関するこのシカゴ・アプローチは、基礎知識、その厳密さ、実践的応用のビジネス課題への活用方法を身につけられる点でも知られています。

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

ウェーバー・シャンドウィック 延、松原

Tel: 03-5427-7405、03-5427-7371

Email: ANobu@webershandwick.com、AMatsubara@webershandwick.com